

一条通病院	旭川市東光1条1丁目	34-2111
旭川医院	旭川市神楽3条4丁目	61-1117
旭川北医院	旭川市大町2条14丁目	53-2111
宗谷医院	稚内市末広3丁目(稚)	24-1117
ながやま医院	旭川市永山5条11丁目	46-2211
一条クリニック	旭川市東光1条1丁目	34-1136
かたくりの郷(老健)	旭川市神楽3条4丁目	63-1165
東光ぬくもりポート	旭川市東光1条1丁目	34-2917
一条ケアセンター	旭川市東光1条1丁目	31-1152
宗谷さわやかポート	稚内市末広3丁目(稚)	24-2223

道北の医療

2019年3月1日
第515号
 発行所
道北勤労者医療協会
 〒078-8341 旭川市東光1条1丁目
 TEL 0166-33-1117
 FAX 0166-32-6925
 E-Mail tomonokai@dohoku-kinikyo.or.jp
 発行者 八重樫典生

「医師確保の大運動」推進

明るい展望を切り拓こう

道北勤医協臨時社員総会



総会での採決の様子

旭川北医院、ながやま医院の 外来診療が週二回に

1月27日(日)、道北勤医協臨時社員総会がOMO 7旭川(旧旭川グランドホテル)で開催されました。今回緊急に開かれた総会は「医師体制と診療縮小」について、直面する喫緊の課題としての共有と対応決定が目的とされ、協会と社員、友の会が一丸となりこの困難克服に向けた方針を決定する重要な総会となりました。

医師不足による

医師体制の現状

理事会を代表して議案提案を行った鈴木和仁理事長はまず、診療縮小についてこの間の議論経過

を報告。その議論を受け、2019年5月から旭川北医院とながやま医院の外来診療を週二回に縮小することを提案しました。その根拠として医師の過重労働が深刻な事態になっていく点を挙げ、背景には医師数の減少、特に内科医師体制が最大の問題であることを強調しました。また、一条通病院の病床の満床運用により経営的には増収となった反面、医師労働の過重につながり疲弊感が強まっている点、医師の高齢化と健康面についての現状も報告されました。



議案提案する鈴木理事長

2019年3月1日 **道北勤医協 統一地方選挙理事会アピール**
職員、友の会員の皆さん
 北海道知事選挙、道議会議員選挙は4月7日、各市議会議員選挙は4月21日投票です。今回の統一地方選挙は主権者である私たちにあって、私たちが暮らしている地域の首長や議員を直接選ぶことができる、暮らしに直結する大事な選挙です。「自治体が変われば暮らしが変わる」。このことは、旭川市や近郊町村で広がった無料低額診療

の薬代公的助成や稚内市という一致した国民世論で取り組まれている自治体と住民で取り組む医師確保運動で見られるように、住民が参加する住民本位の自治体づくりによって証明されてきました。今回の統一地方選挙は、憲法、平和、人権を守る、この流れをさらに広げていく大きなチャンスです。今、野党共闘の広がりとともに「改憲阻止」「消費税率10%反対」

職員、友の会の中で各党の実績や政策を大いに学習し、私たちの要求実現を訴えていきましよう。職員、友の会が主権者として、それぞれの思想信条にもとづいて自主的な政治活動や後援会活動をおこなうことは日本国憲法で保障された権利であり、道北勤医協もこれを保障するものです。民医連にはたらく医療人として、国民のひとりとして、だれもが安心して住み続けられるまちづくりの一環として、判断を示していくことを呼びかけます。

私たちが1票で地方から政治の流れを変えよう
 2019年3月1日 **道北勤医協 統一地方選挙理事会アピール**
職員、友の会員の皆さん
 北海道知事選挙、道議会議員選挙は4月7日、各市議会議員選挙は4月21日投票です。今回の統一地方選挙は主権者である私たちにあって、私たちが暮らしている地域の首長や議員を直接選ぶことができる、暮らしに直結する大事な選挙です。「自治体が変われば暮らしが変わる」。このことは、旭川市や近郊町村で広がった無料低額診療

また、1月24日(木)には地域の単位友の会の役員、代表者らが集まり、臨時拡大友の会代表者会議が開催されました。理事会からは八重樫典生専務理事が出席し、詳細の説明を行いました。その後の質疑応答の中で参加者からは、通院患者のフォローや経営への影響、院所周辺友の会での議論の経過、診療縮小による地域の諸活動への影響、医師労働の改善効果等の報告や質問とともに、「地域にどんどん出て現状を伝えて相談してほしい」等の意見、要望も出されました。さらに医師確保に向け

代表者会議で発言する友の会役員

友の会代表者会議で
 質疑と意見を交わす
 た友の会の役割として、「医師、医学生等の紹介活動」に併せて、住民の代表として「民医連に求められていることを率直に伝え、その中に自分の人生を置くことを決断してもらえらるような熱い語りかけを行うべき」との意見が出されました。

霞が関でまた不祥事だ。7省庁の22の基幹統計に不適切な事案があることが判明。厚生労働省の毎月勤労統計の不正は2015万人もの国民に影響が出た▼さらにこれらの統計がアベノミクスを支えるために、意図的に数値が操作されたとの疑惑まで出ている。安倍首相は追及の場で必死に否定しているが、国の基準ともなる基幹統計にまで付度が及んでいるとしたら、国民国家の危機だ▼地域の高齢者は少ない年金で、食費や暖房費を節約して暮らしている方も多い。国民本位の政治を求め行動する機会が迫っている(EH)

75歳以上の医療費負担の原則2割化に反対しよう！

国への請願署名にご協力を

2019年から、75歳以上の後期高齢者医療の医療費窓口負担を現行1割から2割にする議論が内閣府、財務省、厚労省の諮問会議や関係審議会が進められています。負担増の計画に老人クラブや医療関係団体からは慎重な意見が相次いでいます。

この間、公的年金の受給額が毎年減少するなどの影響もあり、高齢者がわずかな貯蓄を取り崩し日々の生活を送っています。また、一人暮らしの高齢者の約半数は生活保護基準を下回り、高齢世帯の27%が貧困状態に陥っているのが現状です。

このような厳しい実態に追い打ちをかける75歳以上の医療費自己負担の2割化は、高齢者の生活と健康に大きな影響を及ぼします。

ついては、以下を請願します。

《請願事項》

1、75歳以上の医療費の窓口負担を2割にしないでください。

■署名用紙は道北勤医協本部、一条通病院、各診療所、各事業所で取り扱っています。

※お問い合わせは

道北勤医協本部 社保組織部

〒078-8341

旭川市東光1条1丁目1-13

電話 0166-34-2195

FAX 0166-34-2197

「3年、家に

帰ってないんだ」

厳寒の旭川市でホームレス実態調査

1月下旬、厳寒の旭川。毎年この時期に旭川市、旭川上川社保協、道北勤医協が協力し、ホームレス実態調査を行っている。今回は旭川市保健福祉部生活支援課の2人の

職員、旭川上川社保協の廣岡良典事務局長、東光旭川上川社協、道北勤医協が協力し、ホームレス実態調査を行っている。今回は旭川市保健福祉部生活支援課の2人の



旭川駅待合室での声かけ

朝6時30分、旭川駅待合のベンチには横たわっている人の姿がありました。50歳台と70歳台の2人の男性です。それぞれ声をかけると、ひとりの方は「3年、家に帰ってないんだ」と横たわったまま目を開けて、そうつぶやきました。「家はあ

る」と話しますが事情があり家に帰れず、路上生活を始めていました。本人が「気楽でいいから続けていく」と話すその生活は、深夜0時を回った終電後に駅を出て、再び

旭川道の駅では、車中泊をしていると思われる方に声をかけました。一台は昨年も見かけた同じ方です。車のガラス面に内側から銀色のシートがぐるりと張り巡らされ、



道の駅で車中への声かけ

調査を終えて、廣岡事務局長は「今回は緊急支援が必要な方とは出会いませんでしたが、困窮者に対する支援の手を緩めず対応を行っていく必要があります」と語りました。

旭川道の駅では、車中泊をしていると思われる方に声をかけました。一台は昨年も見かけた同じ方です。車のガラス面に内側から銀色のシートがぐるりと張り巡らされ、

友の会 スポットライト

みんなで楽しむ健康教室

豊岡東友の会

月に2回、健康教室を開催している豊岡東友の会。20〜30人の友の会員の皆さんが毎回楽しみにして集まり、ワイワイとした時間を過ごします。

1月21日の教室ではワッハッハと笑いながら体操を行う「笑いヨガ」が行われました。講師の先

生指導の下、最初は作り笑いだったのが、楽しい内容が進むにつれ、本気の笑いが溢れました。この健康教室には男性が複数参加しているのが特徴的です。初めて参加したという男性の方は「日頃から意識的に運動しており、誘われて参加



男女の会員さんが笑顔で楽しむ健康教室（写真右、下）



病院、診療所で 新年会開く



東光友の会の皆さんが披露した日本舞踊

2月3日に一条通病院、1月20日に旭川病院、1月26日に旭川北病院がそれぞれ新年会を開催し、多くの友の会の皆さんが参加しました。250人が集まった一条通病院新年会は実行委員長東光友の会の太田元美会長が挨拶、鈴木和仁院長が乾杯を行い、スタートしました。数々の

余興が場を沸かし、抽選会も大盛り上がりとなりました。閉会挨拶に立った友の会連合会の山田富雄副会長は「今年選挙の年。国民本位の医療介護を進める政治を実現するために頑張りましょう」と述べ、団結ガンパローの掛け声で新年会は幕を閉じました。



「道北の医療」 宅配しています

シリーズ⑫

障がい者に優しい街を

緑が丘友の会 佐藤 正克さん

釧路市出身の佐藤さんは5人兄弟の末っ子として漁師の家に生まれ、子どもの頃から漁業の手伝いをしていました。早い時は朝4時起床でウニの殻割りなどをしていました。強と手伝いが重なり大変だったそうです。20歳台に病氣療養のため旭川市に転居し、その後縁あって障がい者のNPO事業所に勤務して20年になります。現在は一人暮らしでもあり、老後を安心して暮らすための人生設計を色々と考えているそうです。趣味は10年以上続けて

いるミニバレーボールです。週2回仲間とともにワイワイと汗を流して楽しんでいきます。また、「道北の医療」配布時には、会員さんに気さくに声をかけます。会員さんとの会話や感謝の言葉が配布活動の張り合いになっているそうです。

佐藤さんは障がい者のバス運賃割引を求める運動の先頭に立ち、13年かけて5割の助成を勝ち取りました。「障がい者が暮らしやすい制度や生活ができる街を作りたい」と話し、春の統一地方選挙で障がい者に優しい政治を求めます。



総会の中で、ロコモ予防 (1/26東川)



体操とふまねつとで健康維持 (2/6美瑛)

友の会 だより

各地での取り組み

東川友の会

総会、新年会

美瑛友の会

敬老会健康チェック



読者ひろば

大杉 和恵さん

1月号の医療講座「転倒を予防するために」が参考になりました。よくつまづく私には思い当たることばかり。私の自己流転倒予防法は「気まぐれ簡単体操」です。目が覚めた時や台所、テレビを見ながら等、その時の気分ですくワットや筋トレをします。

宗谷地方に冬将軍

野村 香さん

この冬、宗谷地方は少雪で雪かきが楽だと喜んでいたら、ドツと降雪が来ました。ちゃんと忘れないでやって来るんですね、冬将軍。

世の中明るくなれば

石山知佳さん

平成最後の年になりましたね。私もいい年です。気持ちには若いつもり。やはり、「つもり」ではダメですね。気持ちについていけるように今年もがんばります。世の中明るくなるのもっと元気になるのですね。

元旦に道北の医療配布

坂井 勝さん

去年同様、元旦の10時半頃「道北の医療」の配達をしました。大みそかに降った雪が10cmほど積もっていて、ほとんどの家は未だ除雪していない状態だったので、誰にも会わずに配達を終えました。

平和を守る一年に

松坂 克世さん

沖縄県辺野古の埋め立てを見ると、自分自身を埋め立てられていくような気がしてきます。新しい年も平和を願い、祈り、行動する年にしたいと思います。皆さんと一緒に。

健康維持で楽しみたい

佐々木美散さん

この先、楽しみな予定がたくさんあるので、うがいと手洗いをマメにして、風邪やインフルエンザを予防したいと思っています。

読者のみなさまへ

本紙記事の感想や意見、みなさまの日常の出来事、絵手紙などの投稿をお待ちしています。クロスワードパズルの応募と一緒にお願いします。掲載させていただいた方には図書カードをお送りします(編集部)

このような時、ご連絡ください

- ・住所、氏名が変わった時
- ・引っ越しされた時
- ・友の会会員さんが亡くなられたときなど

道北勤医協友の会事務局

電話 (0166)33-0854

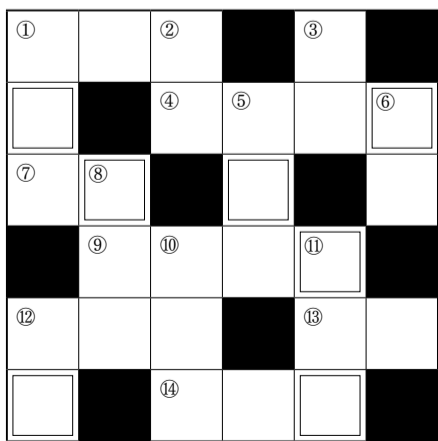
友の会無料法律相談のお知らせ

(あかつき法律事務所 畑地雅之弁護士)

◆日程	3月19日(火)	4月16日(火)	5月21日(火)	6月18日(火)
◆時間	14時～16時の間			
◆場所	一条クリニック2階			
◆予約電話	33-0854			
(友の会連合会事務局)				

※担当者が事前に相談内容をお聞きしますが、秘密は厳守いたします。

クロスワードパズル 359



ヨコのかぎ

- 草むらや山野で刺しにくるカメの総称。
- 春、転動で○○○○。
- 賛成、○○なし。
- 冬ごもりの虫たちが土中から出てくる頃。
- 方策尽きて○○なし。
- 悪夢を食べる想像上の動物。
- いろいろなことを書き記すこと。

タテのかぎ

- 3月の別名。
- 事の良し悪し。
- お酒の飲めない人。
- 受験生は合格○○○を待ちます。
- 風雨で海が荒れること。
- 社員総会で方針が○○○された。
- 星座占い。さそり座の次は？
- 冬の花。佐助、太郎冠者といえは？
- 〇〇八百。〇〇も方便。

応募方法

2重マスの字を組み合わせて、ある言葉(ヒント参照)を作ってください。ご応募は、ハガキ、各院所にある「応募用紙」、Eメールで、答え、氏名、郵便番号、住所を記入しお送りください。抽選で20人の方に図書

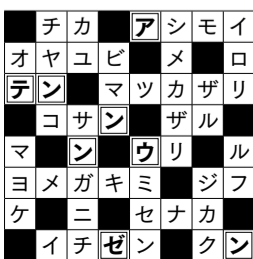
カードをお送りします。
◆締め切りは3月末日。
◆あて先
〒078-8341
旭川市東光1条1丁目1番13号 道北勤医協本部 社保組織部
(Eメールアドレス)
tomonokai@dohoku-kinjyo.or.jp

1月号の答えは「アンゼンウンテン(安全運転)」。応募総数は163通(ハガキ90通・メール41通・応募用紙32通)。

当選者 20人(敬称略)

阿部三重子、川上千枝子、喜多泰隆、佐伯きよ子、清水麻利子、鈴木由己子、高橋操、原田富男、久尾ちづ子、山田雅己(以上旭川市)、千葉克義(富良野市)、加藤篤志(東川町)、一條葛枝、加賀一枝、木村善昭、根上伊久美、福島憲哉(以上稚内市)、牧野智野(枝幸町)、長谷川ツキ(岩見沢市)前田千慧(札幌市)

クロスワードパズル1月号解答



恩師に感謝、
新たな旅立ちへ